



カーニバルと言えば、リオとヴェニスのカーニバルがよく知られていますが、フランスにもあるようですね～!(^^)! <写真は、ニースのカーニバル 2016 公式サイトより～>

Valentine's Day is very popular. But February is also the month of carnivals!
Rio and Venice are well-known for their carnivals.

In France, there is the famous "**Carnaval de Nice**". The eight days of festivities start with the entry of the Fellow Carnival, called "Majesty", a very high cardboard-made character. Every year he wears a different costume: sailor, peasant, Rajah, toreador. He is installed with his "people" in his palace, on Massena square. Then begin the election of a King and a queen, a charity fair, parades with floats, marching bands, confetti and the famous flower battles.

The last day, on Shrove Tuesday, His Majesty is burned on a woodshed surrounded by dancing masked people, then follow big fireworks in music.

Florence フローレンス



★words★

- *festivities: お祭り騒ぎ *Majesty: 陛下 *His Majesty: 国王陛下 *cardboard-made: 厚紙で作られた
- *peasant: 小作人 *Rajah: 王侯 *toreador: トレアドール、闘牛士 *Massena square: マセナ広場 *float: フロート、山車(だし)
- *confetti: 紙ふぶき *flower battles: 花合戦 *Shrove Tuesday: 告解(懺悔)の火曜日 *woodshed: まき小屋

☆**カーニバルの起源** カーニバルの語源は、肉を取り去るというラテン語「carne levare」と言われ、起源は異教徒のお祭りにあり、カトリック教の四旬節(しじゅんせつ)(復活祭前の準備期間のこと。「40日の期間」という意味。「断食や質素な食生活を行う期間」。40という数はイエスが荒野で40日間断食をしたことに由来し、それにならい40日の断食という習慣が生まれました。が、実際には、復活祭の46日前の水曜日から四旬節が始まります。)が始まる前に開催。はめを外すことが許されるというわけです。

☆**ちょっと知ってみよう!** ニースのカーニバルは毎年2月中旬から下旬まで(年によっては3月の初めまで)開催。コート・ダジュールの冬を飾るイベントで毎年「王様」をモチーフに、「美食の王様」「5大陸の王様」「仮面行列の王様」「音楽の王様」などのように、テーマが決められ、2016年は「メディアの王様」。カーニバルは美しく装飾された壮大なマセナ広場を舞台に繰り広げられ、風刺を込めた滑稽な、或いは悪意の意を込めたたくさんの巨大なフロート(山車)が参加します。日中だけでなく夕べにも開催され、たくさんの紙吹雪が舞う中、たくさんのミュージシャンやダンサーによる大規模なパレードが華麗に演出されます。見どころのひとつ、華やかな花合戦が行われ、花々で飾られた美しい山車の上にはユニークなコスチュームに身を包んだ女性たちが乗っており、山車の上から観客に向かってミモザやガーベラ、ユリなどの花を投げっていきます。祭りを締めくくる花火も見逃せません。カーニバルのファイナルには夜の海へ船に乗った王の山車が流され、浜辺から火矢が放たれ火葬されます。

<参考: ニースのカーニバル公式サイト、ヨーロッパ旅行情報>

お詫びと訂正

本紙、2016年1月号<Vol.108>に掲載しております記事で、下記につきましては字句の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。 <2頁フローレンスの記事中の6行目>

【誤】 "...since we didn't at Christmas."

【正】 "...since we did it at Christmas."



「ホワイトストーンジャーナル」は白石市国際交流協会のホームページでご覧頂けます。

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/somu/kyokai/index.html>